

教 科		外 国 語		科 目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	3
学 年		1 年		類 型	流通経済科・情報ビジネス科		
教科書（出版社）		Vivid English CommunicationⅠ NEW EDITION（第一学習社）					
副教材（出版社）		New エキスパート英語検定練習問題集3級（桐原書店）It's OK!（浜島書店）					
授 業 の 概 要		1 予習で分からなかった箇所の説明を聞いてノートにまとめるとともに、内容に対する理解を深める。 2 音読練習で英語の発音に親しみ、ペアワークやグループワークなどを通して自己表現を行う。					
授 業 の 目 標		1 積極的に英語に触れ、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 2 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づいて、情報や考えなどを伝えたり理解する基礎的な力を養う。					
年 間 学 習 計 画		学習内容（単元・項目）			学 習 目 標		
	1 学 期	Lesson1 You Can Do Something for the Olympics Lesson2 Stories behind Names Lesson3 Look Cool on Your Streets 学習内容についての問題演習			・中学で既習の文法事項を復習しながら、比較的易しく親しみやすいテーマの題材を通して必要な情報を的確につかみ、簡単な自己表現活動を行う。 ・学習のポイントは、現在形、過去形、未来を表す表現、現在進行形、過去進行形、助動詞、不定詞、動名詞、現在完了形、受身、比較などである。		
	2 学 期	Lesson4 Our Actions Can Make Electricity Lesson5 Laughter I the Best Medicine Lesson6 Take a Chance on You Lesson7 Japanese Dishes from Abroad 学習内容についての問題演習			・新出の文法事項や表現を学習しながら、社会の中の自分や世界の中の日本について考える比較的短い題材を通して必要な情報を的確につかむ。また、その情報をもとに適切な自己表現活動を行う。 ・学習のポイントは、現在分詞、過去分詞、関係代名詞（主格）、It is …（for A）to ～、関係代名詞 what、現在完了進行形、It is+形容詞+that-節、関係副詞（where, when, why, how）などである。		
	3 学 期	Lesson8 The Sphinx in Danger Lesson9 A Bridge Between Japan and the U.S. Reading Education First! 学習内容についての応用演習			・新出の文法事項や表現を学習しながら、日常生活の環境に与える影響や国際交流にまつわる題材を通して重要な情報を的確につかむ。また、その情報をもとに意見を交換し合う。 ・学習のポイントは、強調構文、助動詞を含む受身、S+V+O+C(=原形不定詞)、S+V+O+O(=現在分詞) などである。		
観 点 別 評 価	コミュニケーションへの関心・意欲・態度		外国語表現の能力		外国語理解の能力		言語や文化についての知識・理解
	積極的な態度で言語活動に参加し、相手とのコミュニケーションを図ろうと努力している。		聞き手に伝わるように英語で音読することができる。英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。情報や考えなどを英語で簡潔に書くことができる。		英語を聞いて理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。英語を読んで理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。		単語、熟語、文法などについて、その意味や適切な使い方を理解している。英語を使う上で必要な文化的背景について理解している。
備 考	4つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。						

